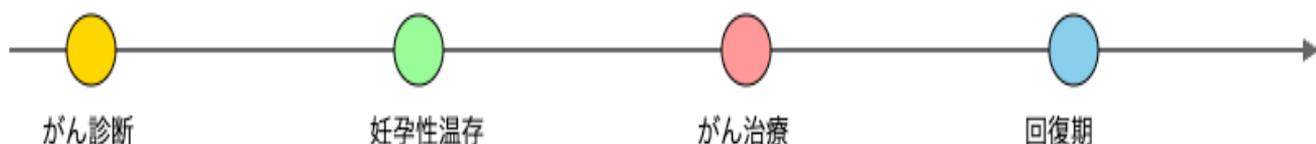


がん治療と妊孕性温存



「妊孕性」とは妊娠・出産に至るために必要な生殖機能の状態や妊娠する能力のことを指します。

がん治療によって妊孕性が損なわれる前に卵子や精子の凍結を行い、がんの治療、寛解後に妊娠・出産を目指します。



当院での妊孕性温存の方法

- ◆ 卵子凍結
- ◆ 受精卵凍結（パートナーが居る場合）
- ◆ 精子凍結



心理的サポート

がん・生殖医療専門心理士による専門的カウンセリング

- ◆ 不安の軽減
- ◆ 意思決定支援



重要

がん治療前の短期間での実施が必要です。

早期の情報提供と迅速な対応が求められます。